

様式3

令和5年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（15） 学校名 豊田市立畠部小学校

1 テーマ

畠部大好きっ子の育成

～畠部小学校区の「人・もの・こと」へのかかわりを生かして～

2 ねらい

- (1) 様々な手立てによって心を耕したり、心の相談員が個別の支援をしたりすることによってコミュニケーション能力を高め、友達や自分を大切にする子どもを育成する。
- (2) 地域ボランティアの方々が子どもたちの活動を支援することで、子どもたちが多くの地域の人とのかかわりを通して、畠部という自分の故郷を大切にする心を育成する。

3 活動内容

- (1) 図書館司書による図書館整備や読み聞かせ活動
- (2) 校内整備員による花壇の整備
- (3) 心の相談員による相談活動の充実
- (4) 地域講師による生活科・総合的な学習（1年特別支援学級のサツマイモ栽培、2年野菜栽培、2・3年家下川生き物観察、2年学区探検、3年大豆栽培、4年人参の栽培活動、5・6年キャリア学習）

4 成果と課題

(1) 成果

- ① 図書館司書による読み聞かせや図書整備を通して、子ども達の読書環境が整った。
 - ② 校内整備員により校内が整備され、運動会などの校内行事においても、充実した環境の中で全校が活動できた。
 - ③ 心の相談員による相談活動が、問題の早期発見、早期対応に役立った。
 - ④ 地域講師の専門的な指導により、「サツマイモ栽培」「大豆栽培」「畠部特産の人参栽培」等、自分たちで作物を育てる体験を通して命の大切さを理解したり、栽培・収穫の喜びを感じたりすることができた。また、生活科等の学区探検や、総合的な学習のキャリア教育を通して、地域の特徴に気づき、畠部のよさを発見することができた。
- 保護者アンケートでは、特色ある学校づくり推進事業の活用について、全体の89%の方が「4とてもよい」「3よい」と回答した。

2・3年の「家下川生き物観察」では、生き物についての事前学習と川での生き物調べを行い、「川にたくさんの生き物が生きていることが分かった。生き物は捕まえたけど、逃がしてあげました」という感想をもつ子どもがあり、環境を大切さに気付くことができた。

(2) 課題

- ① 各学年活動が6年間で段階を追って繋がった学習になるように計画を立てている。子どもたち自身も意識して、主体的に取り組む活動となるように改善計画していきたい。
- ② 保護者アンケートでは、9%の方が「0わからない」と回答したい。もっと活動の成果を地域に発信して、学校の教育活動にご理解とご協力いただけるようにしたい。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ホームページを毎月更新（計7回）し、各学年の取組を紹介した。
- ・学校だよりで、学年の取組を全学年必ず1回ずつ以上紹介して、ホームページの記事として掲載した。
- ・2月の授業参観で特色ある学校づくり推進事業に関わる学習発表会を全校で行った。